



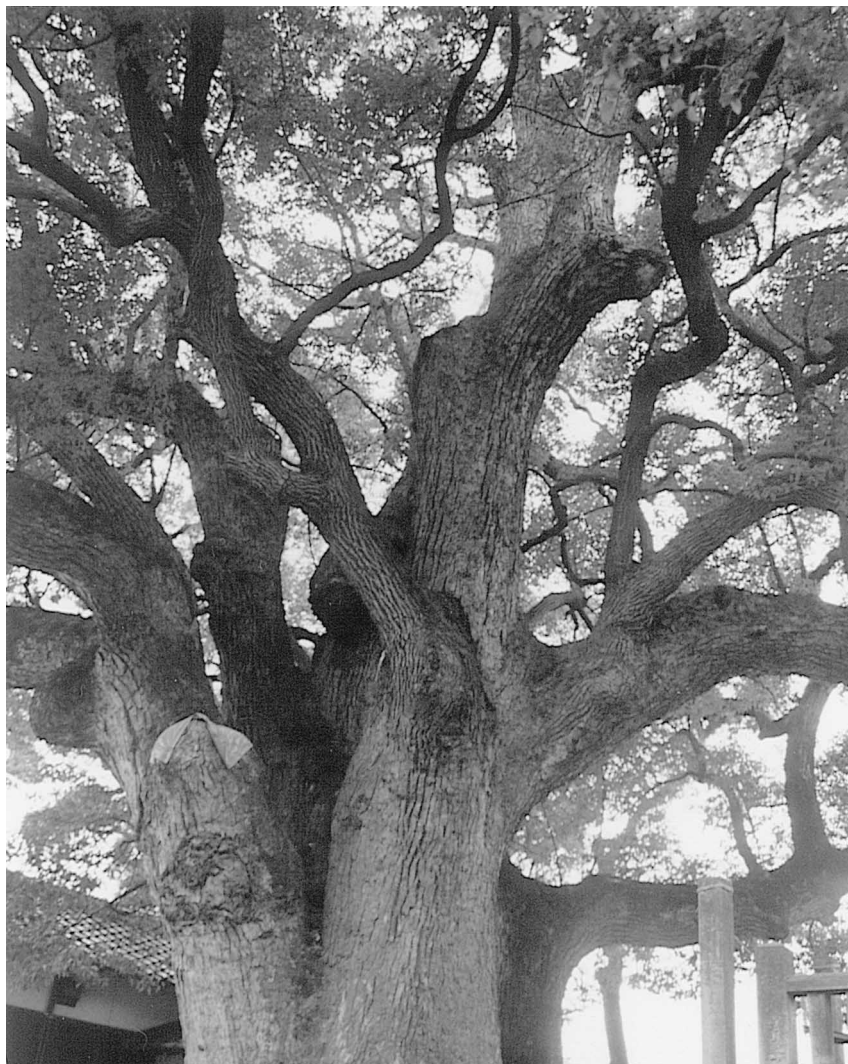
林 声



OKAYAMA

お か や ま

No.356 . 2001 . 3 . 1



荒神社のくすのき（倉敷市）

目 次

岡山二十一世紀		“樹”	5
森林・林業ビジョン	2	普及指導区の紹介	6
シリーズ地域の名木	3	お知らせ	7～9
普及指導最前線.....	4	林産物市況等	10

岡山二十一世紀森林・林業ビジョン

施策の基本方針と推進方向

今回で最後になりました。前号に続き施策の基本方針とその推進方向を紹介します。

ビジョンでは二十一世紀における森林・林業のあるべき姿を実現するため、今後十年間に実施すべき諸施策を定めています。

国民の直接参加による森林づくりを推進します。

森林との多様で豊かなかわりをもてる条件づくりの推進

美しい森づくり運動、ボランティア活動への支援、森林利用施設の整備、各種情報発信等森林との多様で豊かな関わりをもてる条件づくりを推進します。

人と森との新たなふれあいの推進

里山林や都市近郊林などの身近な森林における多様な活動の展開、学校教育との連携や森林教室の開催等を通じて人と森林の新たなふれあいを推進します。

公益的機能に対する経費負担の実現

岡山県の森林を県民全体で守り育てていくため、森林活動に幅広く参加できるシステムの構築を目的とした森づくり県民基金を創設します。

自然力を活用した森林の保全

広葉樹等育成施策の推進
広葉樹、マツ等の天然林

は、生物の多様性やそれぞれの森林の持つ生態的な特性に配慮し、適切に保全します。

森林機能の維持増進と防災対策の強化

保安林機能等の維持増進と防災対策の強化による自然災害に強い県土づくりを推進します。

森林の保護

森林病害虫、山火事等による森林機能の低下に対し、適切な保全対策を実施します。

優れた自然景観を保全し、生物の多様性を確保するため、原始的な森林や貴重な動植物の存在する森林を保護します。

行政、林業・木材産業関係者、県民の果たすべき役割

ビジョンの実現は、県、市町村等行政が積極的な施策を展開することはもちろんのこと、森林所有者、林業・木材産業関係



共生の森でのボランティア活動

今後10年間の基本方針

- 林業生産活動を通じた木材資源の確保
- 生産性の高い林業を推進し、山村を振興します
- 循環資源である木材利用を推進します
- 森林とのふれあいを通じた心の豊かさとゆとりの確保
- 県民の直接参加による森林づくりを推進します
- 自然環境の保全を通じた公益的機能の確保
- 自然力を活用し、森林を保全します

者の方々にも健全な森林の育成・地域林業の活性化、県産材の利用拡大に向けた主体的な事業展開をお願いするとともに、県民の皆様一人ひとりが、それぞれの立場で岡山の森林を守り育てていくことにより、はじめに可能になります。

大切な森林をより豊かなものとして次世代へ引き継ぐために皆様の御協力をお願いいたします。

林政課計画係

シリーズ地域の名木 12

倉敷市児島田の口港近くに、地元田の口地区の氏神として約千年前から祀られている荒神様があります。

市の市木にも指定されています。

田の口港は、北に位置する由加山への南往来の起点であり、

そこには「荒神の楠」と呼ばれる巨大なクスノキがあります。樹齢約七〇〇年と推定されるこの木々は四株が連立し、そのうち二株は生育途中で合着しており、遠くから眺めると一本の大木のように見えます。全体としては枝張り四〇m、樹高一五mにもおよび、県下でも最大級のものです。昭和四六年四月十六日に倉敷市の天然記念物に指定されています。なお、クスノキは昭和四六年十二月に倉敷

また、讃岐の金刀比羅宮（金毘羅さん）への参拝の船出の港として栄えました。このクスノキはこの往来沿いにあり田の口港の目印となり、海上を行き交う船の目標として親しまれてきました。

港には、海に面して由加神社の大鳥居と珍しい備前焼のこま犬が参拝者を送り迎えしてくれます。港から由加山までは約四kmで往来には丁石（一丁（約一〇九m）ごとに置かれる石）が修復され昔の面影を残しています。



田の口港のこま犬

由加山は天正五年（七三三年）聖武天皇の勅願により、行基菩薩が開基したと伝えられています。一時衰退しましたが、

応永二年（一三九五）増呼（ぞううん）僧正が復興しました。境内には県の「巨樹・老樹・名木」に選ばれているクスノキをはじめ三〇〇〇本の桜があり四季折々の自然を楽しむことができます。

由加山には三大権現である「瑜伽大権現」が祀られており、江戸時代には瀬戸内海の対岸にある金比羅さんとの両詣りで多くの参拝者が訪れました。一時は途絶えましたが、昭和六

二年のこの両詣りにちなみ両御神火で焚く護摩木を裸足で渡り無病息災を祈る「火渡り大祭」（十一月三日）が催され、約百

年ぶりに両詣りが復活しました。

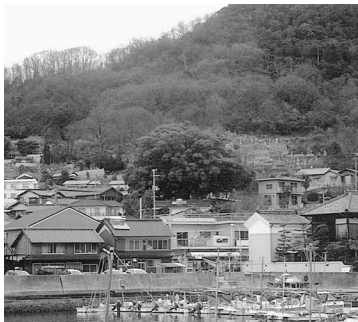
近くには倉敷市少年自然の家や倉敷市の探鳥コースが設けられており手軽に自然に親しむことができます。

《交通》

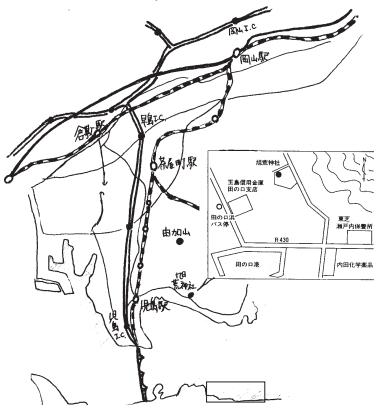
バス

JR児島駅から「王子が岳」「宇野駅」行き、「田の口浜」下車、徒歩五分。

県道岡山児島線経由、国道四三〇号田の口港から徒歩五分。
（倉敷普及指導区 Ag 栢野奈実恵）



田の口港から見たくすのき



●倉敷駅

普及指導最前線

美しい森づくりの運動の推進

高梁普及指導区

一 はじめに

高梁普及指導区では、平成十二年四月にオープンした「高梁美しい森」を積極的に活用して、広く、美しい森づくり運動を推進しています。

今回は、高梁地域美しい森づくりの会で実施してきた取り組みと、今後の活動について紹介します。

二 活動実績及び予定

今年度の「高梁地域美しい森づくりの会」主催（共催）で実施したイベントは次のとおりです。

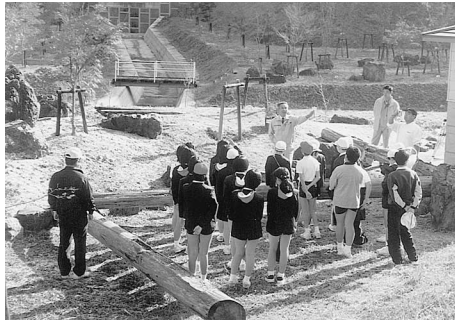
- 四月 オープン記念式植樹（ふれあい探鳥会）
- 五月 昆虫観察会
- 八月 キノコウォッシング
- 十一月 森林教室・植樹（二回）

十二月

榎植樹&保育のつどい
シイタケ駒打ち・炭焼き体験会

三月

森林整備（除間伐）



森林教室（水田小学校）

このように、高梁美しい森づくりの会では、季節に応じて自然や林業を題材にいろいろなイベントを実施しています。

八月に実施した昆虫観察会は

今年初めて実施したものであり、倉敷自然史博物館の前館長青野孝昭氏を講師に招き、昆虫の生態や識別についての話をしてもらった後、参加者全員で昆虫採集をし、子供から大人まで楽しんでもらいました。

十月のキノコウォッシングでは、実験的に参加料を徴収することとしたのですが、雨の中、一〇〇人以上の参加者が集まり、サクラシメジ等のいわゆる雑キノコが三〇種以上も採取できました。

十二月は、高梁美しい森に生息している国蝶「オオムラサキ」の繁殖地を守るため、敷地内に榎の苗木を二〇本植樹しました。この苗木は自然環境の保護を目的として、中国電力株式会社から寄贈されたものです。

三 今後の取り組み

高梁地域美しい森づくりの会では、大勢の人に「高梁美しい森を利用してもらうこと」と

「気軽に美しい森づくり運動に参加してもらう」という二つを目標に、幅広いジャンルのイベントを実施しています。

今年度実施したイベントは、基本的に毎年の恒例行事として実施し、来年度以降は参加者名簿リストをもとに、個別に案内を出すことも検討しています。

また、イベントの種類によっては参加料を徴収できることもわかったため、新たな種類のイベントも考えていきたいと思っています。

自然の中で過ごすことに拒否反応を示す人はいないと思いますが、その中に楽しみがなければ人は集まりません。まずは、楽しみを知ってもらうことが、美しい森づくり運動を推進していく方法の一つではないかと思われまます。

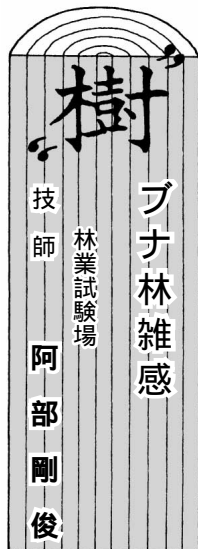
（高梁普及指導区 Ag 真栄田節夫）

ブナ林は、その生命力の豊かさとともに環境保全機能の高さへの期待感から、近年マスコミで取り上げられるなど多くの人々から注目されるようになってきました。

岡山県内のブナ林は、年平均気温十度以下、年降水量千八百ミリ以上、標高八百メートル以上の地域の一部に生育しています。

平成五年の秋、県立森林公園を訪れる機会がありました。この年はたまたま豊作年で、ブナが果実と殻斗を大量に散布しているところに出会うことができました。ブナの実の豊作周期は平均すると五年位で、豊作年には一平方メートル数百個もの果実を落とします。その後平成七年が豊作年でしたが、それ以降は並作または凶作が続き、ここ数年ブナの実のシャワーは見られておりません。

森林公園とともに、岡山県の数少ないブナ林の一つに西粟倉



村の若杉ブナ天然林があまりす。林業試験場では広葉樹の特性を知るため、この天然林内で調査を行ってきました。この調査でブナの後継樹が減少していることが分かりました。平成四年から十一年の七年間に枯死した後継樹は一割当たり十一・七個体であったのに対し、新たに加わったのは一・七個体しかありませんでした。

一般に、ブナ林は台風や大雪により大きな個体が折れたり枯れたりした時、その空間を利用して後継樹が成長して林を維持していくといわれています。しかし、豊作年に多量に落下した実も後継樹として一定のサイズになるまでには、いくつものハードルを越えなければならぬのです。

平成八年の調査では、前年秋

に落下した果実は冬期の小動物による持ち去りや、発芽した稚樹への昆虫や小動物による加害、梅雨時期の病害虫によりその数を減らし、一年間生き延びた個体は落下種子量の二割程度でした。さらに、林床を被うチシマザサの被圧を抜ける個体はごくわずかになると考えられます。

一見、七年間の調査データからは次第にブナが減少するようには思われず。しかし、本州のブナの寿命は二百五十年位であり、その間にはササの一斉枯損も何度かあるでしょうし、雪や風による環境の変化も決して珍しいことではないのです。そのようなチャンスを利用して、世代交代がうまく行くものと考えられます。

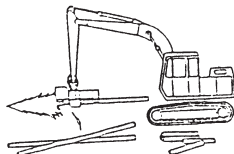
いずれにしても、ブナ林をもっと理解し利用していくためには継続した調査が必要なのです。

注 胸高直径四センチ以上の林冠未到達個体を後継樹として扱いました。

新しい作業システムづくり

プロセッサ(造材機)

林道や土場などで全木集材した材の枝払い、玉切りを専門に行う機械。



美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 ☎(0868)23-2255
真庭郡落合町中 〒719-3115 ☎(0867)42-5877



ブナの着果

保育社カラー自然ガイド 野山の木 より

勝英普及指導区の紹介

一 はじめに

勝英普及指導区は県東北部にあつて、勝田郡と英田郡（八町二村）を区域とし、八名の林業改良指導員が配置されています。

当普及指導区は民有林面積約四万四千[㊦]、林野率は七二・八%、民有林人工林率は五二・三%と数字を見るだけでも、先進的林業域であることがわかります。人工林の年齢別構成は四、九年齢級の割合がほぼ等しく、保育間伐の適正な実施及び利用間伐が当面の重要課題となっております。

二 普及指導区の主な取組み

緊急間伐総合対策の推進
要間伐林分において適正な森林整備を推進するため、各市町村内で間伐講習会を開催するとともに、モデル的な展示林を設置し、間伐推進の普及啓発を行っています。

間伐材の利用促進

平成十二年度に完成した西栗倉村森林組合の丸棒加工施設と、十一年度に完成した奈義町森林組合の木材乾燥施設について、間伐材の有効利用と県産材の需要拡大を図るため、公共事業への用途開拓について試作等を行い、木材の利用促進について指導しています。

森林施業コンクールの開催
本年度から勝英地域農林業圏整備推進協議会（事務局勝英地方振興局農林水産事業部）の主催で森林施業コンクールが開催



一原 長畑
辻 高尾
山下 安東
木村 大賀

されています。これは適正な森林管理がなされている人工林・天然林において、それぞれの施業の技術を競うことにより、今後の森林管理技術の向上と波及効果を求め、広く森林に対する意識の啓発を図ることを目的としています。適切な除・間伐や下層植生の様子などの選考基準に基づき、応募数二十九点の中から九点の林分の入賞が決定しました。

県民参加の森づくり活動
平成十年五月の東栗倉美しい森オープン以来、多くの方の手によって、美しい森が整備されてきました。本年度は計七回の保育のつどいや植樹のつどいを開催したところ、夏には県南部から下刈り作業への参加もあり、都市と山村の交流を深めることが出来ました。また参加者を一般募集して行った間伐（東栗倉村・勝北町で開催）では、県下各地からボランティアの参加が得られ、AGの指導のもとに手鋸による間伐を行い、県民参加による森林整備の活動が展

三 おわりに

開されました。林業改良指導員は、次のように配置されていますので、森林・林業に関する相談、質問などがありません。お気軽にお問い合わせください。

氏名	担当など
安東 孝次	地区主任 総括
高尾 欽也	大原町・作東町 普及・県民啓蒙・美しい森
大賀 哲哉	奈義町 林産・金融・組合
長畑 弘道	東栗倉村 機展健全・計画・間伐
木村 淳二	美作町・英田町 機械・保護・保安林
辻 昭浩	西栗倉村 特産・林構
一原 誠也	勝田町 造林・種苗・保険
山下 雅子	勝北町・勝央町 経営・緑化鳥獣

英田郡美作町入田二九一 二二
勝英地方振興局森林課内
林業改良指導員駐在所
電話〇八六八七 二二 〇九一一

お知らせ

林業ゼロ災21 林業労働災害防止
緊急キャンペーン

安全衛生緊急セミナーの開催

林業における労働災害発生頻度は他産業に比較して著しく高く、また死亡災害も多発しています。このため、林業・木材製造業労働災害防止協会岡山県支部においては、本年一月から三月にかけて、見直そう 林業の安全管理 築こう 二一世紀の安全文化」をスローガンに「林業ゼロ災21 林業労働災害防止緊急キャンペーン」を展開しています。

三 内 容

(一) 展示等(一〇時三〇分～一七時)

〔屋外駐車場〕

・先端技術導入林業機械の展示(下刈用機械、間伐用小型伐倒集材機械)

・労働災害防止器具の展示(緊急通報システム等)

〔エントランスホール〕

・労働安全対策の指導相談コーナー

・安全対策パネル展示

・安全衛生図書等の展示・販売

・健康測定体験コーナー

(二) 講演等(一三時三〇分～一六時四五分)

・安全衛生活動実践事例発表(向井林業 向井王則)

一日時
平成十三年三月十四日(水)
一〇時三〇分～一七時

二 場 所

グリーンヒルズ津山

(有)創山林業 中島正行

・特別講演「仏教懐石召し上がれ」

多聞寺副住職・落語家 桂

米裕

・講演「ケガの救急処置」

津山圏域消防組合

四 問 合 先

林業・木材製造業労働災害防

止協会岡山県支部

☎(〇八六)二二一 二二六〇

林政課 林業振興係



21世紀に向けて緑を創る

山 都 屋
株式会社

本 社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目11番51号
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142

大阪営業所 津山営業所 水島事業所 日本原研究所

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市伊福町4-5-43
TEL 岡山(086)253-7541(代)

形と収量がすばらしい
明治椎茸種菌

独特の培養法による明治種駒

◀活力抜群▶

●色よし形よし ●市場で大好評

明治製菓株式会社

食菌部西日本ブロック

〒541-0048 大阪市中央区瓦町1-7-7
TEL 06-6231-7558
FAX 06-6231-5680

「林政改革大綱」及び「林政改革プログラム」の概要

林野庁企画課

林政の新たな展開については、十二年十月に林政審議会の報告が取りまとめられ、その後、政府・与党間で、林政の抜本改革に向けた精力的な議論が進められてきました。その議論を踏まえ、農林水産省は、去る十二月七日に、「林政改革大綱」及び「林政改革プログラム」を取りまとめ、公表いたしました。この大綱、プログラムは、二一世紀のはじまりに当たつての林政の指針となるものであり、今後、林政改革は新たな基本法案の策定をはじめとする政策の具体化の段階となります。

地方自治体や林業、木材産業関係者はもちろん、森林・木材を利用される方々も含め、国民の皆様には、大綱に盛り込まれた改革の理念や基本的施策の方向について、ご理解をいただき、その具体化にご支援・ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

1 基本的考え方

林政改革大綱の概要

(1) 木材生産を主体とした政策を「森林の多様な機能の持続的な発揮を図る」ことを目的とした政策に転換し、以下を基本として施策を展開。

多様な機能の持続的発揮のための適切な森林の管理
森林資源の持続的利用を担う林業・木材産業の発展
山村の振興

(2) 森林の多様な機能の持続的な発揮のため、関係者がコスト削減等を図りつつ努力を行つていく指針として、森林の整備及び森林資源の利用に関する目標の設定を検討。

森林の多様な機能の持続的な発揮のため、関係者がコスト削減等を図りつつ努力を行つていく指針として、森林の整備及び森林資源の利用に関する目標の設定を検討。

2 具体的な方向

(1) 多様な機能の発揮のための森林の管理の推進

森林整備の方向を明確化し事業の重点化を図るため、重視すべき機能に応じた森林の区分（水土保全、森林と人との共生林、資源の循環利用林）の実施抜き伐りを繰り返しつつ徐々に更新を図つていく施策と緊急間伐の推進

森林所有者の森林管理の責務と明確化と森林所有者に対する勧告等の措置を強化

森林環境教育等森林の新たな利用及びこれに対応した森林整備の推進

森林整備の社会的コスト負担のあり方等の検討

(2) 森林の管理と森林資源の持続的利用を担う林業の振興

地域林業の担い手（林業経営体、林業事業体）の育成・確保と受託による施業・経営の集約化、森林組

「クズ」に効果抜群！

〔林地用除草剤〕

日産 **サイトロジ** 微粒剤
液剤

三共 **サイトロジフレック**
微粒剤

スギカミキリの防除に

アース

カミキリ薬イロイ

販売 山陽薬品株式会社

TEL 086-293-1651

お問合せ申込は県森連・森林組合へ

合を効率的な事業体として育成するとともに地域の森林管理を担う組織として機能を充実

林業税制のあり方の検討
多様なルートを通じた林業就業者の確保・育成と雇用の促進
林道等の整備の重点化、高性能林業機械の導入と技術開発の推進

生産技術・品質管理の高度化、産地表示の適正化等を通じた特用林産の振興

(3) 森林資源の持続的利用を担う木材産業の振興
乾燥材等品質・性能が確かな木材製品の供給体制の重点的整備

原木の安定供給体制の整備(川上と川下の連携強化)
情報技術の活用等による木材流通の合理化
住宅、公共部門等での地域木材の利用推進
バイオマスエネルギー等木

(4) 質資源の多角的利用の推進
公的関与による森林の適正な管理
公益的機能の発揮が求められるものの、森林所有者等が自助努力を行っても林業生産活動のみでは適正な整備が進み難い森林における公的関与による森林整備

(5) 森林・林業・木材生産業に関する研究・技術開発と普及
課題に対応した効率的・効果的な研究・技術開発等と普及事業の展開

(6) 国有林野事業改革の着実な推進

公益的機能を重視した管理経営への転換、組織・要員の合理化・縮減等の推進

(7) 山村の活性化

関係省庁との連携による山村の定住条件の整備
森林の適正な整備のための地域による取組を推進するための措置の内容の検討
森林組合系統組織の見直し

森林組合の合併、透明性を確保した組織運営体制、系統組織の再編・整備の推進

林政改革プログラムの概要

新たな政策を推進するため、平成十三年の通常国会に向け、新たな基本法案を取りまとめるとともに、個別政策の平成十三年度から平成十七年度での五年間の取決を定めている。なお、本プログラムは、今後、定期的に政策の効果を検証し、必要を見直しを行うこととしている。



材芝工
器種施
苗各・
種樹計
用園設
化公園
緑庭造



株式会社

菁芳園

岡山市東古松2丁目10-28
電話 222-4038

松枯れ防止に新しい針路。

松枯れの原因とされるマツノザイセンチュウに対し、優れた防除効果を発揮する新しい樹幹注入剤です。

日本緑化会 緑を守る会 推奨



松枯れ防止・樹幹注入剤

グリーンガード®・エイト
Greenguard® Eight

幸せは一人ひとりの健康から
ファイザー製薬株式会社
東京都新宿区西新宿2-1-1 〒163-0401
☎(03)3344-7409

“備えあれば憂いなし” 森林共済セット保険



加入できる森林は

人工林であれば、樹種、樹齢、面積など制限なく加入できます。

加入期間は

1年単位でいつからでもご希望の年数を加入できます。

保険金が出るのは

契約された森林が火災、風害、水害、雪害、干害、凍害などにより損害が出たときに、森林所有者に保険金が支払われます。

★森林共済セット保険についてのご相談は
もよりの市町村、森林組合または地方振興局森林課の窓口へどうぞ。
森林共済セット保険は4月から森林国営保険へ移行します。

●岡山県農林水産部治山課 電話番号 086(224)2111 ●内線3329

山村の定住促進に寄与する 日本産原木しいたけ栽培を応援します

財団法人 日本きののこセンター

本部 鳥取市富安2丁目96番地 電話 0857-22-6161
鳥取駐在 鳥取市古郡家211番地 電話 0857-51-8132

バイオパワー（パチルス・カメリヤ菌）で樹木が甦る!!

植物活性剤 マツエース

松・桜、あらゆる樹木、芝等カンタン散布で、効果バツグン。

後楽園・凱旋桜等々で既に使用

松茸林の樹勢回復にも

お問い合わせ・ご注文先

㈱あすなる大阪支社岡山営業所 TEL・FAX (086) 226-8450

—新発売！ 待望の下刈代用・クズ枯殺除草剤—

ホドガヤ **サイトロンフレック****

微粒剤

〔クズ専用除草剤〕
クズノック微粒剤

〔クズ株処理剤〕
ケイピン

販売元 原岸株式会社
TEL 086-465-7136

〔笹用除草剤〕
クサトールFP粒剤

〔野性獣類危避剤〕
コニファー水和剤

製造元 保土谷アグロス(株)

(お問合せ申込は県森連、森林組合へ)

* ザ・ダウケミカルカンパニー登録商標
** ダイキン工業株式会社登録商標

—サンケイの松くい虫防除薬剤—

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

スミパイン® 乳剤

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー®

樹幹注入剤 **グリーンガード®・エト
メガトップ** 液剤

伐倒駆除剤

バインサイド® S油剤C,D

お問合せは 県森連・森林組合へ



サンケイ化学株式会社

大阪営業所
大阪市淀川区西中島4丁目5番地1号 新栄ビル ☎(06)6305-5871

緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助

治山・林道の調査、測量、設計

森林整備の総合計画

治山・林道に係る用地測量

公共事業に係る保安林業務

社団法人 **岡山県治山林道協会**



本所 〒703-8233 岡山市高屋225 - 1
TEL (086) 271 - 3711
FAX (086) 271 - 3773
支所 〒708-0884 津山市津山口149 - 2
TEL (0868) 23 - 7151
FAX (0868) 25 - 2239

林声 平成十三年三月一日(三五六号)

編集 岡山県庁林政課内
発行人 岡山県林業改良普及協会